

新刊紹介

NANDA-I 看護診断

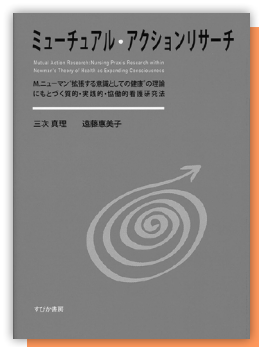
定義と分類 2021-2023 原書第12版

訳：上鶴重美

定価：3520円(本体3200円+税10%)

発行：医学書院／TEL：03-3817-5650

NANDA インターナショナルの看護診断を収めたハンドブックの最新版。46の看護診断が追加され、67の看護診断を改訂、17の看護診断名が変更された。アセスメントから適切な看護診断が確定するまでのプロセスについての解説も充実。臨床でのレファレンス、また看護診断の学習にも役立つナースの必携書。



ミューチュアル・アクションリサーチ

M.ニューマン「拡張する意識としての健康」の理論にもとづく質的・実践的・協働的看護研究法

著：三次真理・遠藤恵美子／定価：2750円(定価2500円+税10%)

発行：すびか書房／TEL：048-464-836

ミューチュアル・アクションリサーチは、M.ニューマンの看護理論をふまえて著者らが独自に創出した、看護ならではの実践的・質的な研究方法。本書では、研究者と研究対象者が相互的な関係(パートナーシップ)を結び、協働的に研究を推進し、目標に向かうプロセスを重視する研究方法を、事例とともに紹介する。

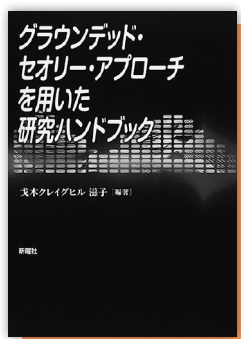
グラウンデッド・セオリー・アプローチを用いた研究ハンドブック

編著：戈木クレイグヒル滋子

定価：2310円(本体2100円+税10%)

発行：新曜社／TEL：03-3264-4973

グラウンデッド・セオリー・アプローチ(GTA)の基礎を学んだ人が、実際に研究に取り組むときに役立つよう、事例を使って気をつけるべきポイントを解説した実践的な手引書。研究の流れに沿って、GTAを使った研究の進め方とコツ、行き詰まるポイント、それを解く手がかりを、著者たちの研究から具体的に解説した。



壊れた脳と生きる

高次脳機能障害「名もなき苦しみ」の理解と支援

著：鈴木大介・鈴木匡子

定価：1012円(本体920円+税10%)

発行：筑摩書房／TEL：03-5687-2601

高次脳機能障害は、障害の特性や、当事者が何に不自由を感じているのかが見えにくい。医療や支援の場ですら理解されず、支援も制度も未発達で遅れている。どうしたらこの苦しみ支援者に受け止められ、ともに進むことができるのか。高次脳機能障害の当事者が、支援者である医師とともにとことん考え抜いた。